

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

- 阿賀野川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する
- 【短 期】 氾濫被害が甚大となる盆地部、低平地での重大災害を防ぐため、堤防整備や河道掘削を実施。
山間部から低平地を抱える流域の水災害リスクの特性を踏まえ、ハザードマップの整備やマイタイムライン・避難確保計画作成支援、防災講座による啓発活動、水位計・カメラの設置、防災関連通信整備・運用による避難体制強化を実施。
- 【中 期】 扇頂部での流下能力不足解消、低平地での氾濫対策を図るため、横断工作物の改築や河道掘削を実施。
- 【中 長 期】 河川での堤防強化、山地部での砂防、治山・森林整備、盆地部・低平地での河川・下水道事業を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

【ロードマップ】 ※スケジュールについては、今後事業進捗によって変更となる場合があります。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、堤防強化、河道掘削、宅地嵩上げ	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県			
	橋梁改築・逆流防止樋門設置	阿賀野川河川事務所			
	横断工作物改築	阿賀野川河川事務所			
	阿賀川全域における水衝部対策	阿賀川河川事務所			
	砂防関係施設の整備	阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県			
	森林整備・治山事業	会津森林管理署・会津森林管理署南会津支署、下越森林管理署、福島県、新潟県、森林整備センター等			
	雨水貯留管・ポンプ場の整備	新潟市 等			
	雨水貯留・浸透施設を備えた学校施設整備	会津若松市 等			
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の策定及び見直し等検討	新潟市、五泉市、阿賀野市 等			
	民間等の新規開発事業における雨水流出抑制施設の検討	会津若松市 等			
	多段的な浸水リスク情報の充実	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	危機管理型水位計簡易カメラによる水災害リスク情報の提供、浸水想定区域の作成公表、水害リスク空白域の解消	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県			
	ハザードマップの作成・公表、避難確保計画、マイタイムラインの作成支援、防災講座 等	会津若松市、喜多市、新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市 等			
	防災行政無線、防災ラジオ、エリアメール、あんしんメール等整備・配信	磐梯町、新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市、阿賀町 等			
グリーンインフラの取組	自然環境の保全・復元などの自然再生	阿賀野川河川事務所、新潟県			
	越後平野の生態系ネットワークの形成	阿賀野川河川事務所			
	治水対策における多自然川づくり	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、新潟県、福島県			
	魅力ある水辺空間・賑わいの創出	阿賀川河川事務所、福島県			
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、新潟県			

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

【事業規模】

■ 河川対策
全体事業費 約 1, 2 7 5 億円
対策内容 堤防整備、河道掘削、堤防強化、護岸整備、宅地嵩上げ 等

■ 砂防対策
全体事業費 約 3 9 4 億円※1
※1：飯豊山系直轄砂防事業及び滝坂地区直轄地すべり対策事業として

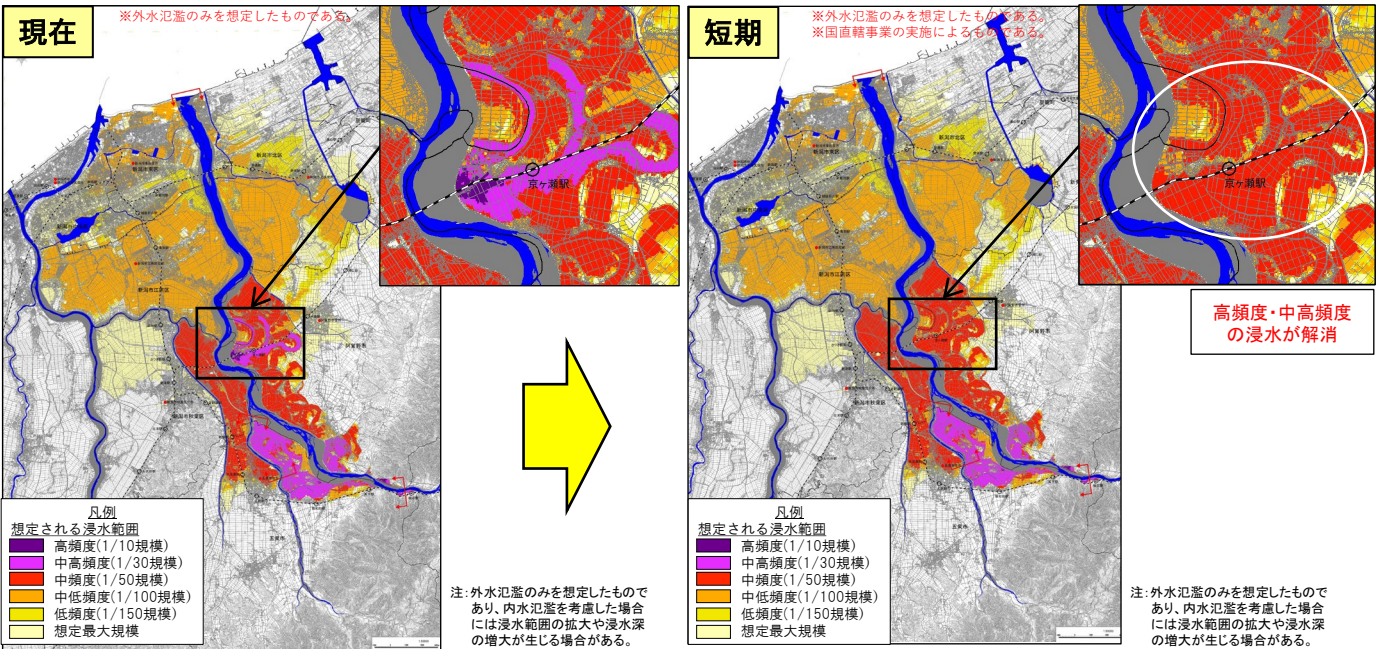
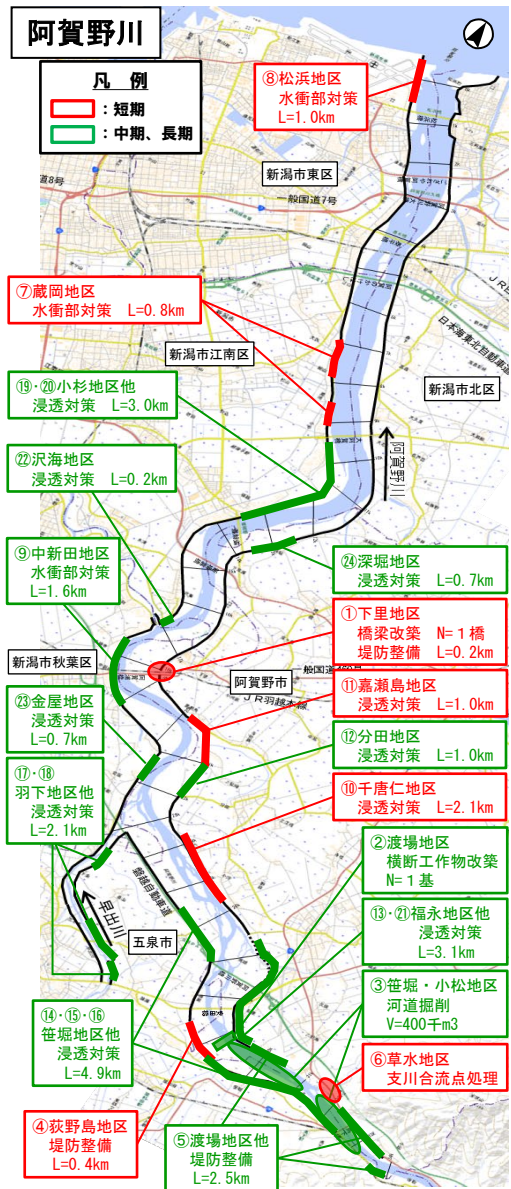
■ 下水道対策
全体事業費 約 1 2 1 億円
対策内容 雨水貯留施設の整備

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

阿賀野川では、羽越本線洪水防止連携整備及び藤戸川合流点処理の完了により、中流域では戦後最大（平成23年新潟豪雨）と同規模を安全に流下させることが可能

短期整備（5か年加速化対策）効果：河川整備率 約87.7%→約88.3%



区分	区間	対策内容	市町村	地区名	工程		
					短期（R3～R7）	中期（R8～R17）	長期（R18～R27）
氾濫をできるだけ防ぐ減らすための対策	渡場床固下流	堤防整備	阿賀野市	①下里地区	100%		
		横断工作物改築	阿賀野市	②渡場地区		100%	
		河道掘削	阿賀野市	③笹堀地区		100%	
			小松地区				
	渡場床固上流	堤防整備	五泉市	④荻野島地区	100%		
			阿賀野市	⑤渡場地区		100%	
		支川合流点処理	五泉市	⑥小松地区			
			馬下地区				
	全川	水衝部対策	阿賀野市	⑦草水地区	100%		
			新潟市	⑧蔵岡地区	100%		
			新潟市	⑨松浜地区		100%	
			新潟市	⑩中新田地区			100%
		浸透対策	阿賀野市	⑪千唐仁地区	100%		
			阿賀野市	⑫嘉瀬島地区		100%	
			阿賀野市	⑬分田地区		100%	
			新潟市	⑭福永地区		100%	
			五泉市	⑮馬下地区		100%	
			阿賀野市	⑯笹堀地区		100%	
			新潟市	⑰高山地区		100%	
			五泉市	⑱羽下地区		100%	
			五泉市	⑲三本木地区		100%	
			新潟市	⑳新保地区		100%	
			新潟市	㉑沢海地区		100%	
			新潟市	㉒金屋地区		100%	
			阿賀野市	㉓深堀地区		100%	

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

短期整備（５か年加速化対策）効果：
河川（量的）整備率 約97%→約100%
河川（水衝部対策）整備率 約84%→約88%
（※整備計画目標流量に対する整備率）

①長井地区
(河道掘削)

②三本松地区
(河道掘削)

③喜多町
(浸透対策)

④浸地区
(浸透対策)

⑤阿賀川管内
(水衝部対策)

あいつばいまち
会津坂下町

あいつわかまし
会津若松市

あいつみさとまち
会津美里町

日橋川

湯川村

湯川

福島県

凡 例

□ : 短期

□ : 中期、長期

現在

高頻度(1/10)
中高頻度(1/30)
中頻度(1/50)
中低頻度(1/100)
想定最大規模

短期

高頻度(1/10)の浸水エリア解消
高頻度(1/10)の浸水エリア解消
高頻度(1/10)の浸水エリア解消

注:外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

区分	支支川	対策内容	市町村	地区名	工程		
					R3	短期（R3～R7）	中期（R8～R17）
氾濫を 減らすための 対策	阿賀川	河道掘削	喜多方市	①長井地区	100%		
		河道掘削	会津若松市 会津美里町	②三本松地区	100%		
	日橋川	浸透対策	喜多方市	③遠田地区（下遠田）	100%		
		浸透対策	湯川村	④浜崎地区（湊）		100%	
	阿賀川	水衛部対策	会津若松市 喜多方市 会津坂下町 会津美里町 湯川村	⑤管内			
							100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

戦後最大洪水等に対応した
河川の整備（見込）



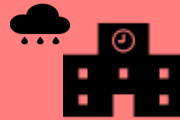
整備率
阿賀野川：88.3%
阿賀川：100%
（概ね5か年後）

農地・農業用施設の活用



8市町村
（令和5年度末時点）

流出抑制対策の実施



20施設
（令和4年度実施分）

山地の保水機能向上および
土砂・流木災害対策



治山対策等の
実施箇所 25箇所
（令和5年度実施分）
砂防関係施設の
整備数 1施設
（令和5年度完成分）
※施行中 15施設

立地適正化計画における
防災指針の作成



4市町村
（令和5年7月末時点）

避難のための
ハザード情報の整備



洪水浸水想定
区域 40河川
（令和5年9月末時点）
内水浸水想定
区域 0団体
（令和5年9月末時点）

高齢者等避難の
実効性の確保



洪水 1835施設
避難確保
計画 土砂 87施設
（令和5年9月末時点）
個別避難計画 13市町村
（令和5年1月1日時点）

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■洪水氾濫対策

・羽越本線洪水防止連携整備事業
（阿賀野川河川事務所）



事業後 事業前

鉄道橋と堤防との交差部において計画
上の堤防高さが不足し、堤防から越流
する危険性が最も高い箇所となっている
ため、危険箇所の解消に向けJR東日本
と連携して整備事業を実施。

・排水樋管における無動力化改修
工事（阿賀川河川事務所）

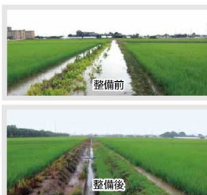


施工例

操作員の担い手不足の解消や
異常洪水時における操作員の
安全確保、負担軽減を目的に、
樋管ゲートの無動力化（フラップ
ゲート化）を推進。

■流域の雨水貯留機能の向上

・田んぼダムの取組面積の拡大と適切
な管理の実施（新潟市）



貯留量を増やすため、田んぼから雨水
流出量を減らすための調節板と田んぼ
の畔の整備を実施。また、関係部局、
農地関係者が連携し取組面積の拡大
に向けた普及・啓発と整備済みの田ん
ぼダムの適切な管理を行う。

・公共施設における雨水貯留・
浸透施設の整備（会津若松市）

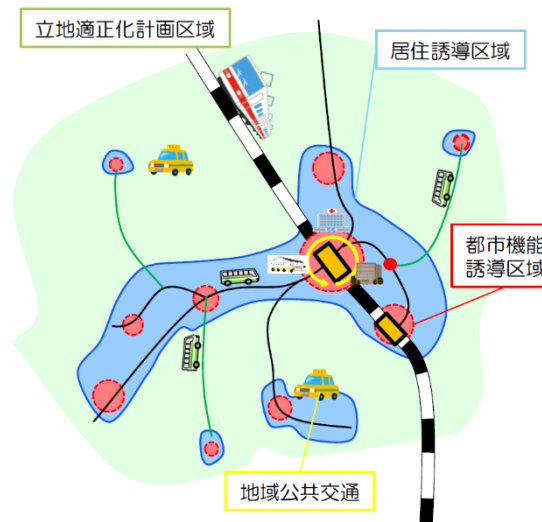


庁舎、公民館、市営住宅等の公
共施設を新設する場合、雨水貯
留施設などの整備を行う。

被害対象を減少させるための対策

■立地適正化計画の検討等

・立地適正化計画の策定及び見直し等検討
（会津若松市・新潟市・阿賀野市・五泉市）



気候変動の影響により頻発・激甚化する自然災害に対し、災害
ハザード情報と都市情報を重ね合わせるなどきめ細やかな災害
リスクの分析・都市防災上の課題を抽出を行い、災害に強いまち
づくりに向け方策の検討を行う。

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

■防災意識の醸成・向上

・要配慮者利用施設や大規模工場等
の自衛水防の推進（新潟県）



施設管理者を対象として、避難確保
計画の作成方法を身につけてもらう
ための講習会を開催。

・防災リーダー養成講座の開催
（五泉市）



災害時に地域のためにリーダーと
して活躍する人材を育成するため、
町内会や自主防災組織等の代表
者を対象に「五泉市防災リーダー
養成講座」を開催。

■避難体制等の強化等

・「まるごとまちごとハザードマップ」
活動にて浸水深の揭示による防災
啓発（阿賀野市）



氾濫した場合に想定される浸水深
（最大浸水深）を記載した看板を電
柱に取付・揭示を実施。

・避難時に浸水が生じるケースを
想定した垂直避難訓練の実施
（会津若松市）



水害時における適切な避難行動の
大切さを周知・啓発することを目的
に、沿川の小学校を対象に垂直避
難訓練を実施。

